



2019年4月11日

各 位

会社名 松竹株式会社
代表者名 代表取締役社長 迫本 淳一
(コード番号 9601 東証第一部、札証、福証)
問合せ先 執行役員経理部長 尾崎 啓成
(TEL 03-5550-1699)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年1月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

2019年2月期通期連結業績予想数値の修正（2018年3月1日～2019年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 90,900	百万円 3,830	百万円 3,270	百万円 1,950	円 銭 141.94
今回修正予想 (B)	90,800	4,560	4,050	2,590	188.53
増減額 (B-A)	△100	730	780	640	
増減率 (%)	△0.1	19.1	23.9	32.8	
(ご参考) 前期実績 (2018年2月期通期)	92,878	6,463	5,774	3,749	272.86

(注) 2017年9月1日付で普通株式10株について1株の割合で株式併合を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

修正の理由

通期の連結業績予想につきましては、映像関連事業において当社グループの映画興行事業が正月興行以降もヒット作が多く好調だった事により前回予想を上回る見込みであること、演劇事業においても昨年11月の南座の新開場以降も歌舞伎を中心に好調を継続していること、さらに経費削減、原価低減に努めたこと等により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が前回公表した業績予想を上回る見込みとなりましたので、上記の通り連結業績予想を修正いたします。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上